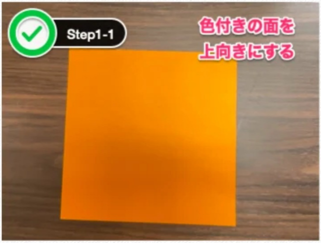
折り紙のロケットの折り方

折り紙のロケットの折り方は、3つのステップです。（拡大やスマホを横向きにすると見やすいです）

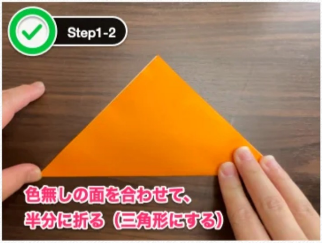
時間：4分

必要なもの：折り紙1枚

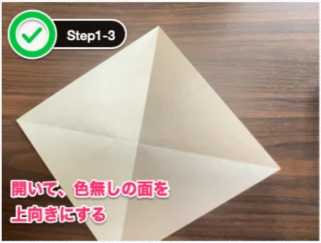
1. ロケットの土台の折り目を作る



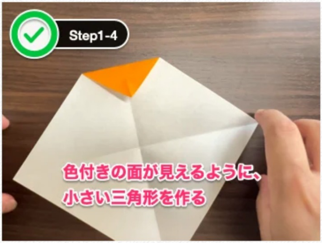
色付きの面を
上向きにする



色無しの面を合わせて、
半分に折る（三角形にする）



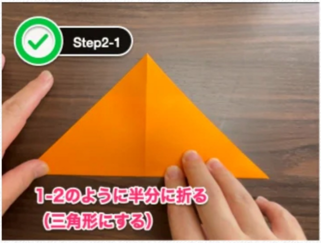
開いて、色無しの面を
上向きにする

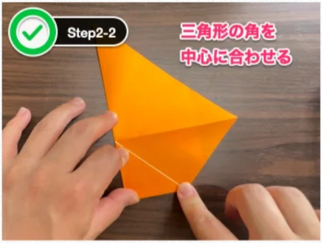


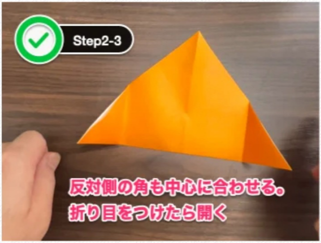
色付きの面が見えるように、
小さい三角形を作る

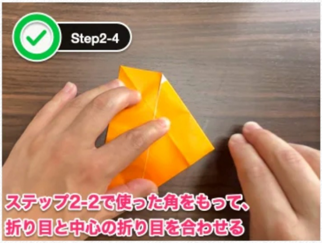
ステップ1は、ロケットの土台と頭を作ります。色無しの面を合わせて、三角形になるよう半分に折ってください。もう1度半分に追って、開きます。頭の部分を作るため、色付きの面が見えるように小さな三角形を作ります。

2. ロケットの足の部分を作る


Step2-1
1-2のように半分に折る
(三角形にする)

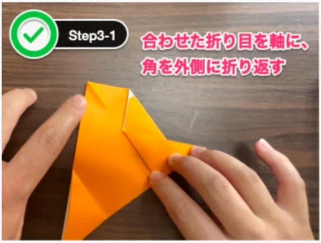

Step2-2
三角形の角を
中心に合わせる

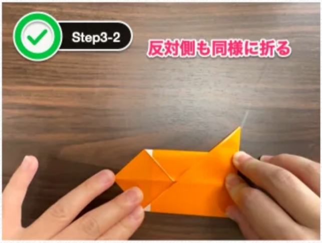

Step2-3
反対側の角も中心に合わせる。
折り目をつけたら開く

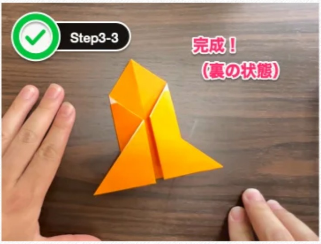

Step2-4
ステップ2-2で使った角をもって、
折り目と中心の折り目を合わせる

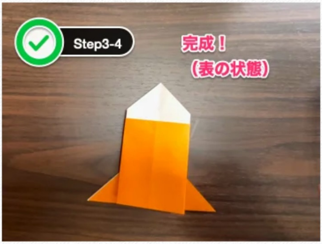
ステップ2は、ロケットの足の部分を作ります。1-2のように半分に折ります。三角形の両角を中心に合わせて、折り目をつけたら開いてください。ステップ2-2で使った角をもって、折り目と中心の折り目を合わせましょう。

3. ロケットの完成！


Step3-1
合わせた折り目を軸に、
角を外側に折り返す

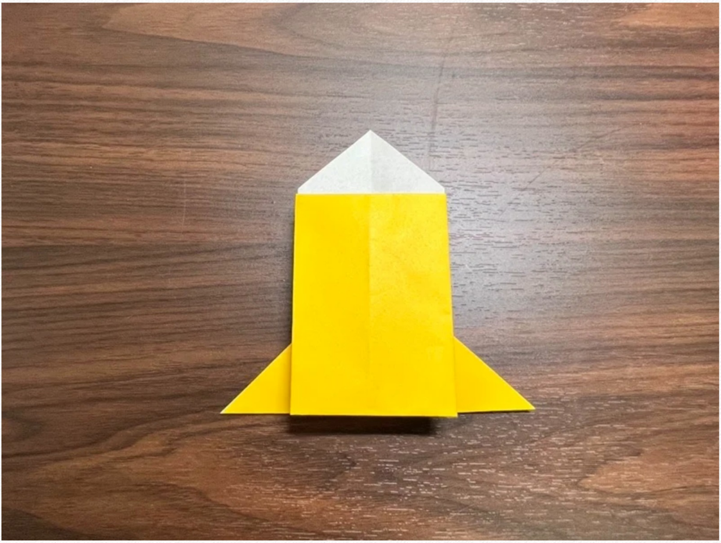

Step3-2
反対側も同様に折る


Step3-3
完成！
（裏の状態）


Step3-4
完成！
（表の状態）

ステップ3で、完成です。合わせた折り目を軸に、角を外側に折り返します。反対側も同様にして、完成です。

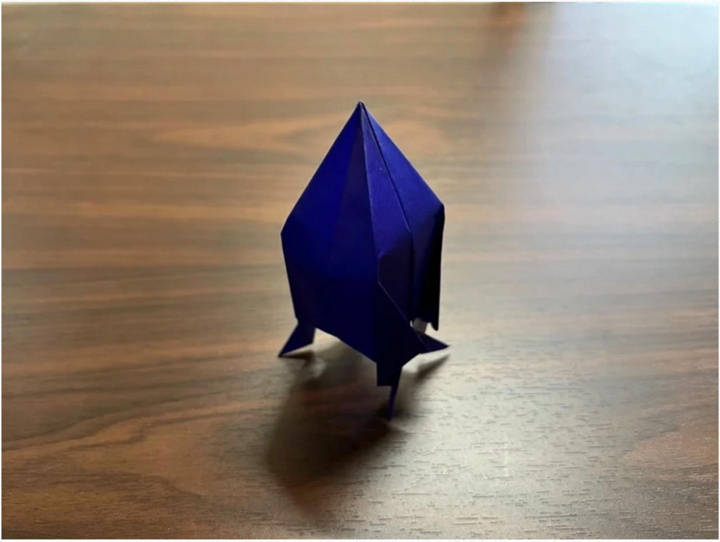
平面なロケット



折り紙の平面なロケット

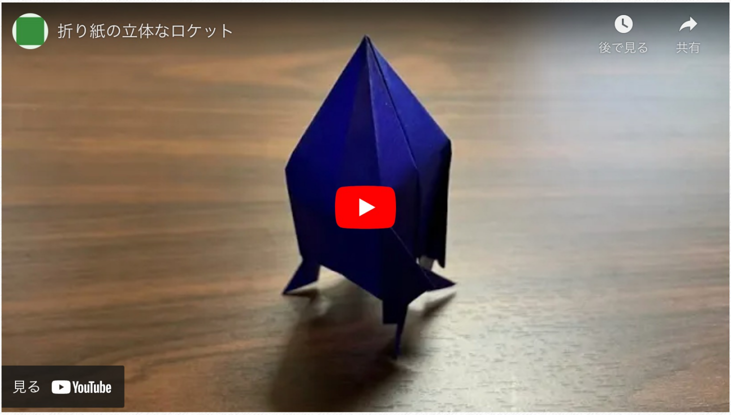
出来上がりの平面なロケットです。シンプルで簡単で、お絵描きやらくがきしやすい折り紙ですよ。

立体なロケット

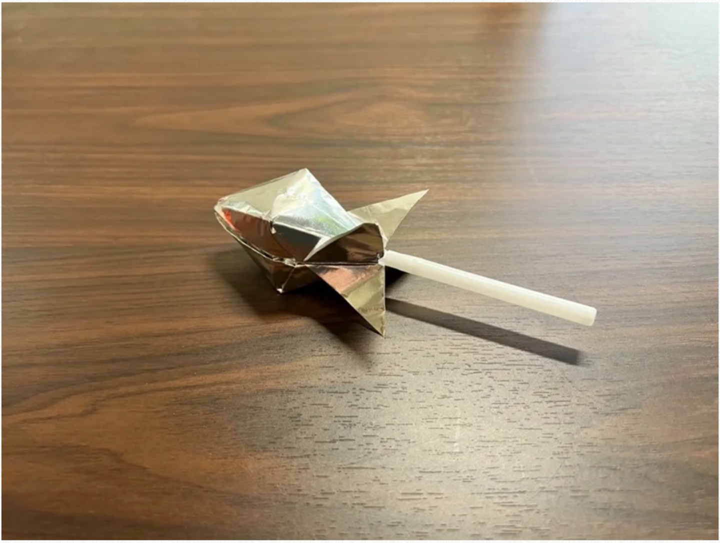


折り紙の立体なロケット

立体なロケットは写真でみると難しそうな折り方に見えますが、実はそうでもありません。
工程数も少ないので、チャレンジしやすいですよ。


折り紙の立体なロケット
後で見る
共有
見る YouTube

飛ぶロケットランチャー



折り紙のロケットランチャー（ストロー付き）

飛ぶロケットランチャーは、立体なロケットより少しだけテクニックが必要です。

しかし、立体なロケットを作れた方の場合は簡単です。作り方の工程が似ているからですね。チャレンジしてみたい方は、立体なロケットを作った直後に折ってみると良いですよ。

折り紙のロケットランチャー（ストロー付き）
後で見る
共有
見る
YouTube

ストロー

飛ぶロケットランチャーは、ストローを使います。
ストローは何を使っても良いのですが、おすすめは牛乳パックに引っ付いているような小さめなストローです。
一般的なストローは、長すぎて吹きにくいかもしれません。

まとめ

最後に、この記事の要点を押さえました。

- ロケットは簡単に折れる
- ロケットランチャーはストローが必要
- 小さいストローがおすすめ

最後までお読み頂きまして、ありがとうございます。以上で、折り紙のロケットの折り方を学んで頂けたかと思います。

平面なロケット、立体なロケット、ロケットランチャーの3種類は、徐々に難易度が高くなっているので、段階を踏んで作ってみてください。

乗り物

© 折り紙の気持ち.